

あいち経済の動き

(平成 29 年 11 月分)

1 本県の経済の現況

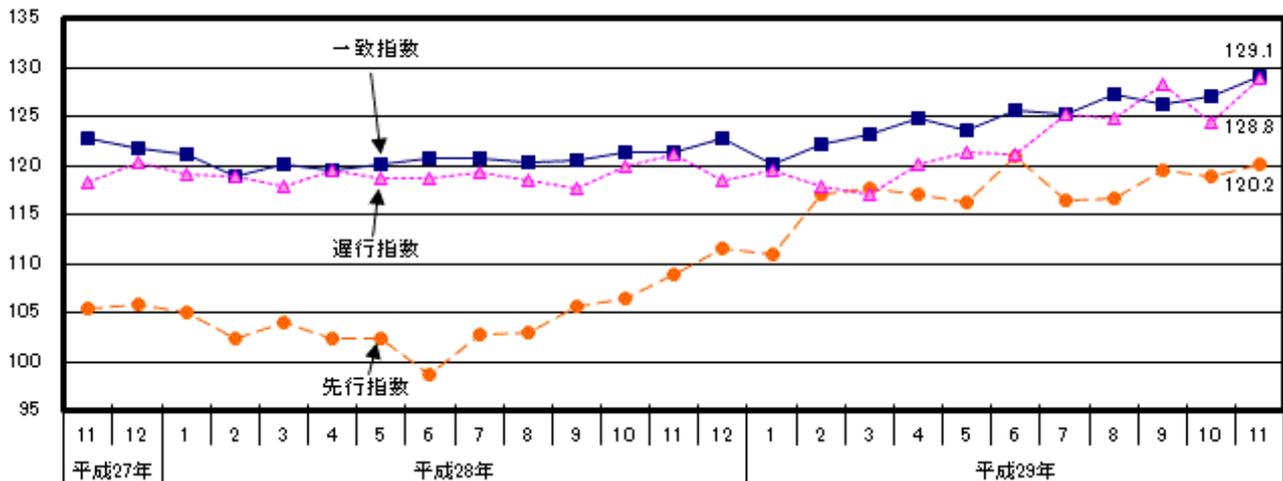
	平成 29 年 9 月	平成 29 年 10 月	平成 29 年 11 月
現況判断	回復している	回復している	回復している
判断方向	➡	➡	➡

- 【生産】 持ち直している
- 【設備投資】 増加の動きがみられる
- 【住宅建設】 緩やかに持ち直している
- 【個人消費】 弱含んでいる
- 【雇用】 改善している
- 【輸出】 増加の動きがみられる

2 本県の景気動向指数 (C I) の動き (平成 29 年 11 月分速報)

- 景気の現況を示す一致指数は 2.1 ポイント上昇し、2か月連続で前月を上回りました。
- 景気の先行きを示す先行指数は 1.2 ポイント上昇し、2か月ぶりに前月を上回りました。
- 景気の現況に遅れて動く遅行指数は 4.4 ポイント上昇し、2か月ぶりに前月を上回りました。

愛知県の景気動向指数(CI)の推移



本県の景気判断の推移

年月	CI一致指数	前月差 (ポイント)	動き	判断
28.11	121.4	+0.1	3か月連続で前月を上回る	景気は、回復に向けた動きがみられ、足踏み状態を脱しつつある
12	122.7	+1.3	4か月連続で前月を上回る	同上
29.1	120.2	-2.5	2か月ぶりに前月を下回る	同上
2	122.1	+1.9	2か月ぶりに前月を上回る	同上
3	123.1	+1.0	2か月連続で前月を上回る	同上
4	124.8	+1.7	3か月連続で前月を上回る	景気は、緩やかに回復している
5	123.5	-1.3	4か月ぶりに前月を下回る	同上
6	125.7	+2.2	2か月ぶりに前月を上回る	同上
7	125.3	-0.4	2か月ぶりに前月を下回る	同上
8	127.2	+1.9	2か月ぶりに前月を上回る	景気は、回復している
9	126.2	-1.0	2か月ぶりに前月を下回る	同上
10	127.0	+0.8	2か月ぶりに前月を上回る	同上
11	129.1	+2.1	2か月連続で前月を上回る	同上

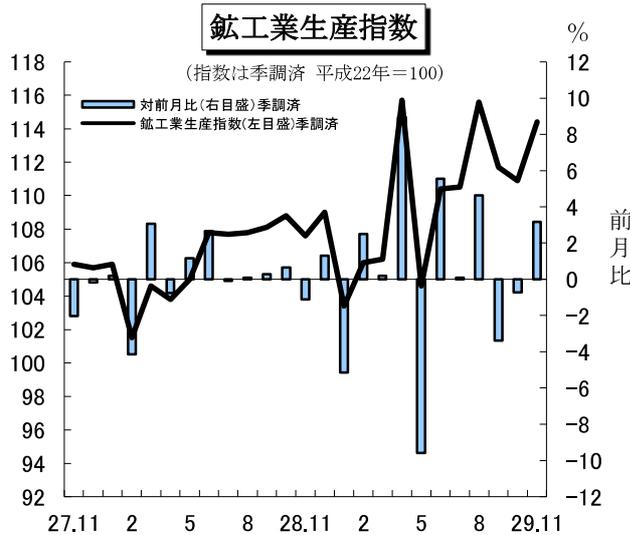
※CI一致指数は遡って見直されることがあります。（「動き」、「判断」については、公表時の表現としています。）

(参考)政府の経済見通し

報告書	先行き
月例経済報告 平成30年1月19日 (内閣府)	先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。

主要指標でみる愛知経済の動き

生産：持ち直している

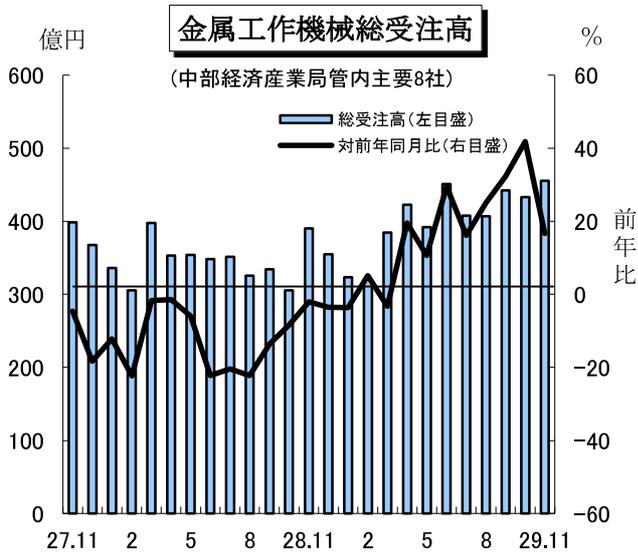


資料:愛知県県民生活部

9月	10月	11月
→	→	→

主な指標の動き	
鋳工業生産指数(季節調整済)	は、前月比で、一般機械工業が4.5%、輸送機械工業が4.3%上昇するなど、全体で3.2%の上昇となりました。
また、鋳工業生産指数(原指数)	は、前年比で、一般機械工業が14.0%、輸送機械工業が9.3%上昇するなど、全体では6.3%の上昇となりました。

投資（設備投資）：増加の動きがみられる

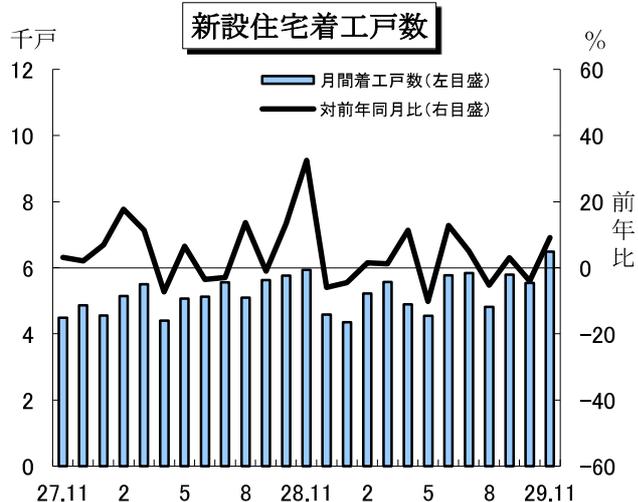


資料:中部経済産業局

9月	10月	11月
↗	↗	→

主な指標の動き	
金属工作機械総受注高	は、前年比で16.7%増と8か月連続で増加しました。
国内受注は、自動車工業向け	が11か月ぶりに前年を下回りましたが、一般機械工業向けが3か月連続で前年を上回るなど、全体では22.6%増と4か月連続で前年を上回りました。また、海外受注は、ヨーロッパ向け、アジア向けがいずれも8か月連続で前年を上回ったほか、北米向けも6か月連続で前年を上回ったことから、全体では13.9%増と6か月連続で前年を上回りました。

投資（住宅建設）：緩やかに持ち直している

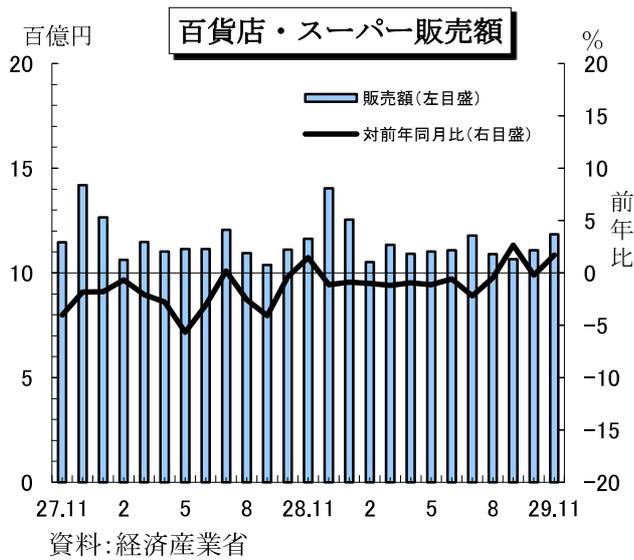


資料:国土交通省

9月	10月	11月
→	↘	↗

主な指標の動き	
新設住宅の月間着工戸数	は、前年比で、9.2%増となり、2か月ぶりに増加となりました。
内訳は持家が9.3%減、分譲住宅	が62.8%増、貸家が2.2%減でした。

個人消費：弱含んでいる



9月	10月	11月
→	→	→

主な指標の動き

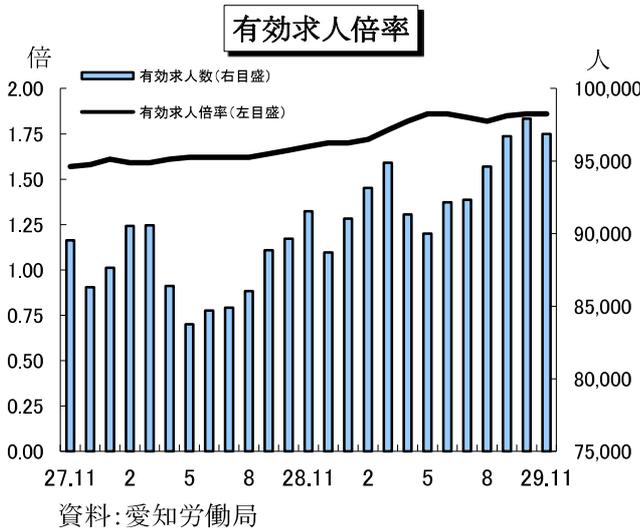
百貨店・スーパー販売額は、前年比で、1.7%増となり、2か月ぶりに増加となりました。

百貨店販売額は、衣料品が1.4%増となるなど、全体では2.8%増加しました。

また、スーパー販売額は、飲食料品が1.4%増となるなど、全体では1.2%増加しました。

なお、乗用車新車販売台数は、前年比で3.3%増となり、5か月ぶりに増加となりました。

雇用：改善している



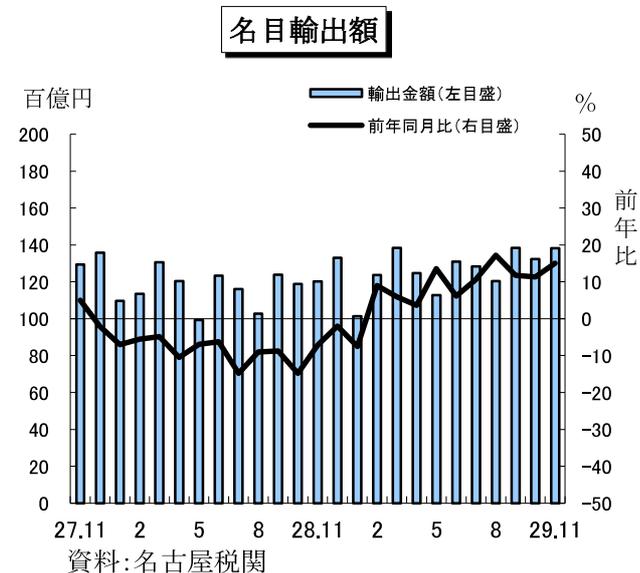
9月	10月	11月
→	↗	↗

主な指標の動き

有効求人倍率は、1.86倍となり、前月と同水準となりました。

有効求人数は、前年比で、5.8%増となり、14か月連続で増加となりました。

貿易（輸出）：増加の動きがみられる



9月	10月	11月
↗	↗	→

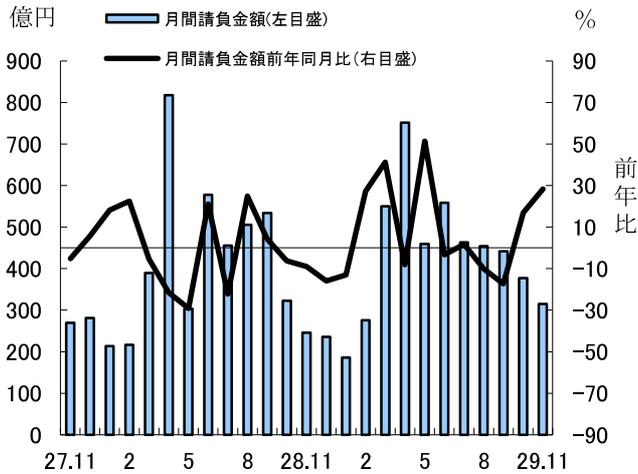
主な指標の動き

名目輸出額は、前年比で、15.0%増となり、10か月連続で増加となりました。

地域別にみると、アジア向けが20.1%増、北米向けが16.8%増、EU向けが10.9%増となりました。

投資（公共工事）：弱含んでいる

月間公共工事請負



資料：東日本建設業保証(株)

9月	10月	11月
↘	↗	↗

主な指標の動き

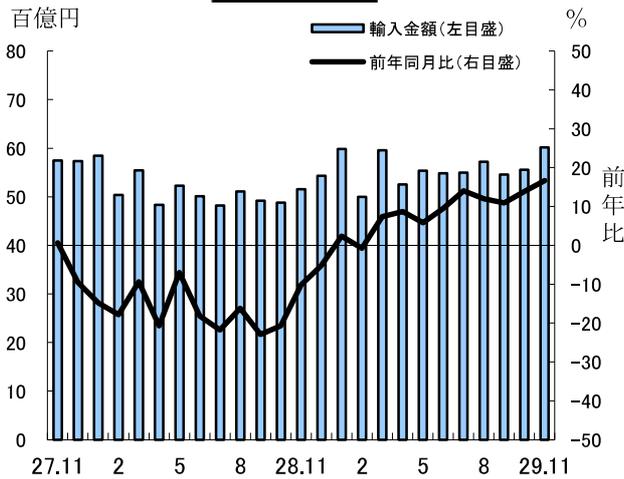
公共工事の月間請負金額は、前年比で、28.3%増となり、2か月連続で増加となりました。

月間請負件数は、前年比で、6.3%の増加となりました。

※ 上記の矢印の向きは月間請負金額を示すもの。

貿易（輸入）：名目輸入額は、前年比16.6%の増加

名目輸入額



資料：名古屋税関

9月	10月	11月
↗	→	↗

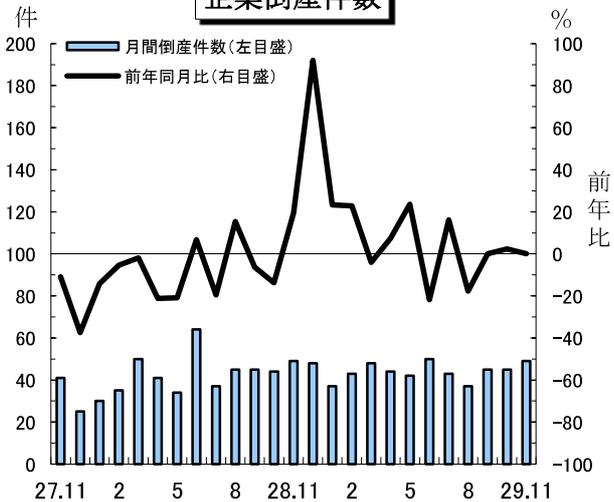
主な指標の動き

名目輸入額は、前年比で、16.6%増となり、9か月連続で増加となりました。

地域別にみると、アジアからは20.6%増、北米からは1.3%増、EUからは31.9%増となりました。

企業（倒産）：月間倒産件数は、前年と同水準

企業倒産件数



資料：(株)東京商工リサーチ名古屋支社

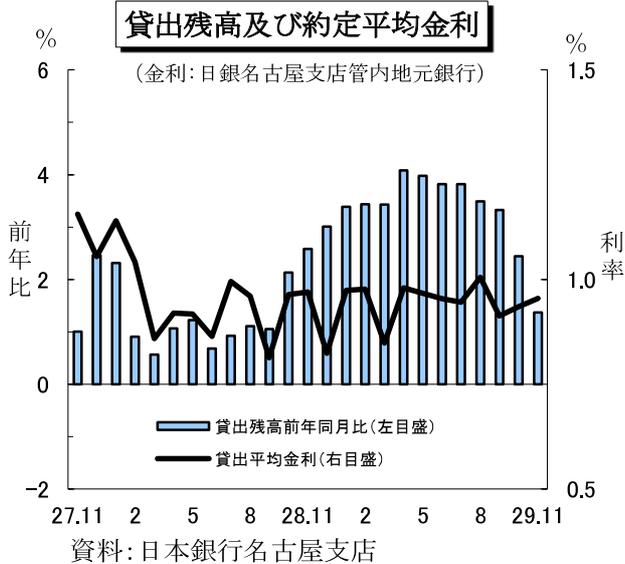
9月	10月	11月
→	→	→

主な指標の動き

企業の月間倒産件数は49件と、前年比で同水準となりました。

倒産企業の業種別を多い順にみると、サービス業他が13件、卸売業が12件、小売業が9件、建設業が7件、製造業が6件となっています。

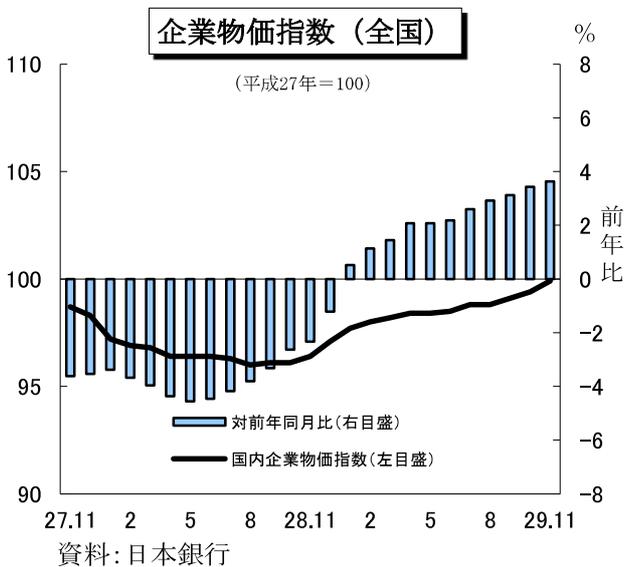
金融：貸出残高は、前年比1.4%の増加



9月	10月	11月
➡	➡	➡

主な指標の動き		
貸出残高は、前年比で、1.4%増となり、57か月連続で増加となりました。		
貸出金利は、前月から0.020ポイント上昇し、2か月連続で上昇となっています。		
※ 上記の矢印の向きは貸出残高を示すもの。		

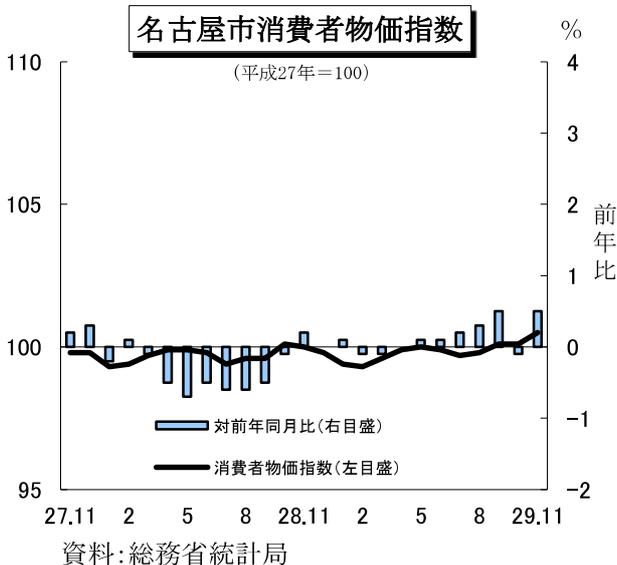
物価（企業）：企業物価指数は、前年比3.6%の上昇



9月	10月	11月
↗	↗	↗

主な指標の動き		
国内品の企業物価指数は、前年比で、3.6%上昇し、11か月連続で上昇となりました。		
また、前月比では0.5%上昇し、3か月連続で上昇となりました。		

物価（消費者）：名古屋市消費者物価指数は、前年比0.5%の上昇



9月	10月	11月
➡	➡	➡

主な指標の動き		
名古屋市消費者物価指数は、前年比で、0.5%上昇し、2か月ぶりに上昇となりました。		
また、前月比では、0.4%上昇し、2か月ぶりに上昇となりました。これは、生鮮食品などが上昇したためです。		

(注) 矢印は、3か月前比を中心に変化の方向を表すため、毎月の変動とは異なる場合があります。

主要指標の矢印判定の推移

	平成29年 6月	7月	8月	9月	10月	11月
生産						
投資(設備投資)						
投資(住宅建設)						
個人消費						
雇用						
貿易(輸出)						
投資(公共工事)						
貿易(輸入)						
企業(倒産)						
金融						
企業物価						
消費者物価						
	9	4	6	4	5	5
	0	4	3	5	4	5
	1	2	1	1	1	0
	2	2	2	2	2	2

(注) 水平矢印の黒色・白色は直近の上向き・下向き矢印に依存する。

愛知経済の動き・矢印判定基準等

使用データ		矢印判定基準
生 産	愛知県県民生活部「愛知県鉱工業指数」／生産指数 (鉱工業)	↑：前月比3%以上プラスかつ対3か月前比プラス ↓：前月比3%以上マイナスかつ対3か月前比マイナス →：上記以外
投 資	設備投資	中部経済産業局「金属工作機械受注状況」／総受注高(管内8社)
	住宅建設	国土交通省「住宅着工統計」／新設住宅着工件数
資	公共工事	東日本建設業(保証)株「公共工事前払金保証統計」／月間請負金額
個人消費		経済産業省「商業販売統計」のうち「業態別、都道府県別、商品別販売額等」 ／大型小売店販売額合計(百貨店+スーパー)
雇 用		愛知労働局「最近の雇用情勢」／有効求人倍率
企 業	倒 産	(株)東京商工リサーチ名古屋支社「東海三県下企業倒産動向」
貿 易	輸 出	名古屋税関「管内貿易概況」／名目輸出額
	輸 入	同 上／名目輸入額
金 融		日本銀行「都道府県別預金、現金、貸出金(国内銀行)」／貸出残高
物 価	企 業 物 価	日本銀行「企業物価指数」／国内企業物価
	消 費 者 物 価	総務省「消費者物価指数」／名古屋市(総合)

区分	上昇	横ばい	下降
----	----	-----	----

- (注) 1. 矢印は、対前年比、3か月前比を中心に変化の方向を表す。
 2. 「倒産」については、倒産件数が上昇の場合は“↘”を、下降の場合は“↗”を表示する。